

(2) 特色ある教育活動

○コミュニティ・スクールとして地域協働テーマ「児童の夢に向かい努力する力を育む清瀬七小」に基づき次の4つの取組を行い、キャリア教育の推進を図る。

① キャリアプランニング能力の育成

ア 体験活動や探究学習を通じて、各自が自己のよさや興味をもとに「将来の自分」や「なりたい自分」をもてるよう指導する。

イ ゲストティーチャーとして、地域のそれぞれの専門家を招き、自分の可能性を広げようとする意欲の向上を図る。

ウ 6年の総合的な学習の時間に「ドリームマップ」を作成することを通じて、自己理解、他者理解を促進し、多様な価値を肯定する態度を育てる。

② 課題対応能力の育成

ア 校内研究を通じて、キャリア教育についての指導力の向上を図る。

- ・各教科指導や総合的な学習の時間における課題解決能力、情報活用能力等の育成
- ・総合的な学習の時間等での地域連携授業による人間関係形成能力、社会形成能力の育成
- ・特別活動における自己有用感、人間関係形成能力、社会参画意識の育成
- ・特別支援教育における多様性、自己肯定感の育成

イ 週1回程度、放課後学習「ぐんぐんタイム」を行い、教員と地域ボランティアが協働し、児童の学習課題に応じて個別学習を行い、学習への自信をもたせる。

③ 自己理解・自己管理能力の育成

ア 体力について、新体力テストの結果をもとに自己の課題を理解し、ゲストティーチャーや地域人材から指導を受け、課題解決の方法を理解させ、改善を図る意欲を育む。

イ 保健指導を通じて、児童自身が健康づくりのための課題意識をもち、健康に過ごすために方法を理解し、実践する態度を育てる。

④ 人間関係形成・社会形成能力の育成

ア 交流及び共同学習を進めることで、自己理解、他者理解を促し、多様な他者と協働して社会を形成するもとなる力を育成する。

イ 児童会活動、クラブ活動、縦割り班活動を通して、話し合い活動での合意形成の方法を身に付け、社会に参画する態度を育てる。

ウ 弁護士等法律家を招いての人権教育講演会を通して、よりよい人間関係を形成するための心情や思考力を育成する。